

- グローバル人材1100人に聞く、世代別 転職理由調査 -

転職を考える理由の1位は「キャリアアップ」 企業を選ぶ際の要素は「給与・報酬」が全世代で最多

日本最大級のグローバル人材に特化した人材紹介会社エンワールド・ジャパン株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：ヴィジェイ・ディオール）は、「エンワールド・ジャパン ホワイトペーパー 2022」の中で、外資系企業、日系グローバル企業で働くグローバル人材1109人を対象に「転職理由調査」を実施しました。

調査結果 概要

1. 転職を考える理由、ミレニアル・X世代で「キャリアアップ」が1位
2. 企業を選ぶ際の要素は「給与・報酬」が全世代で最多
3. 転職者の6割以上が「転職者向け口コミサイト」を企業の情報収集に活用
4. 外資系企業の就業者、約7割が「LinkedInの求人情報」を活用

解説

代表取締役社長 ヴィジェイ・ディオール（Vijay Deol）



新型コロナウイルスの大流行も一定の収まりが見えた頃、多くの雇用主が「大退職時代」という流行語を聞いたのではないのでしょうか。日本では、他の多くの先進国に比べて「大退職」の動きは見られませんが、労働市場の流動性は依然として高まっています。今回の調査結果のように、従来同様、キャリアアップやスキルアップ、給与・報酬といった要素は、転職の動機として大きな要因となっていますが、パンデミックが始まって以来、

企業の安定性、従業員のウェルビーイング、働き方の柔軟性といった要素も、以前に増して重要になりつつあります。

こうした要素は、転職希望者にとって、新たな仕事の決め手として重要な鍵となっています。この傾向は今後も継続する可能性が高く、優秀な人材を確保したい企業は、これらの分野を意識し、積極的に取り組む必要があるでしょう。

【調査概要】

調査方法：インターネット調査

調査地域：全国

調査実施期間：2022年2月28日～3月6日

有効回答数：1109人

回答者所属企業：外資系企業社員 41%、日系企業 59%

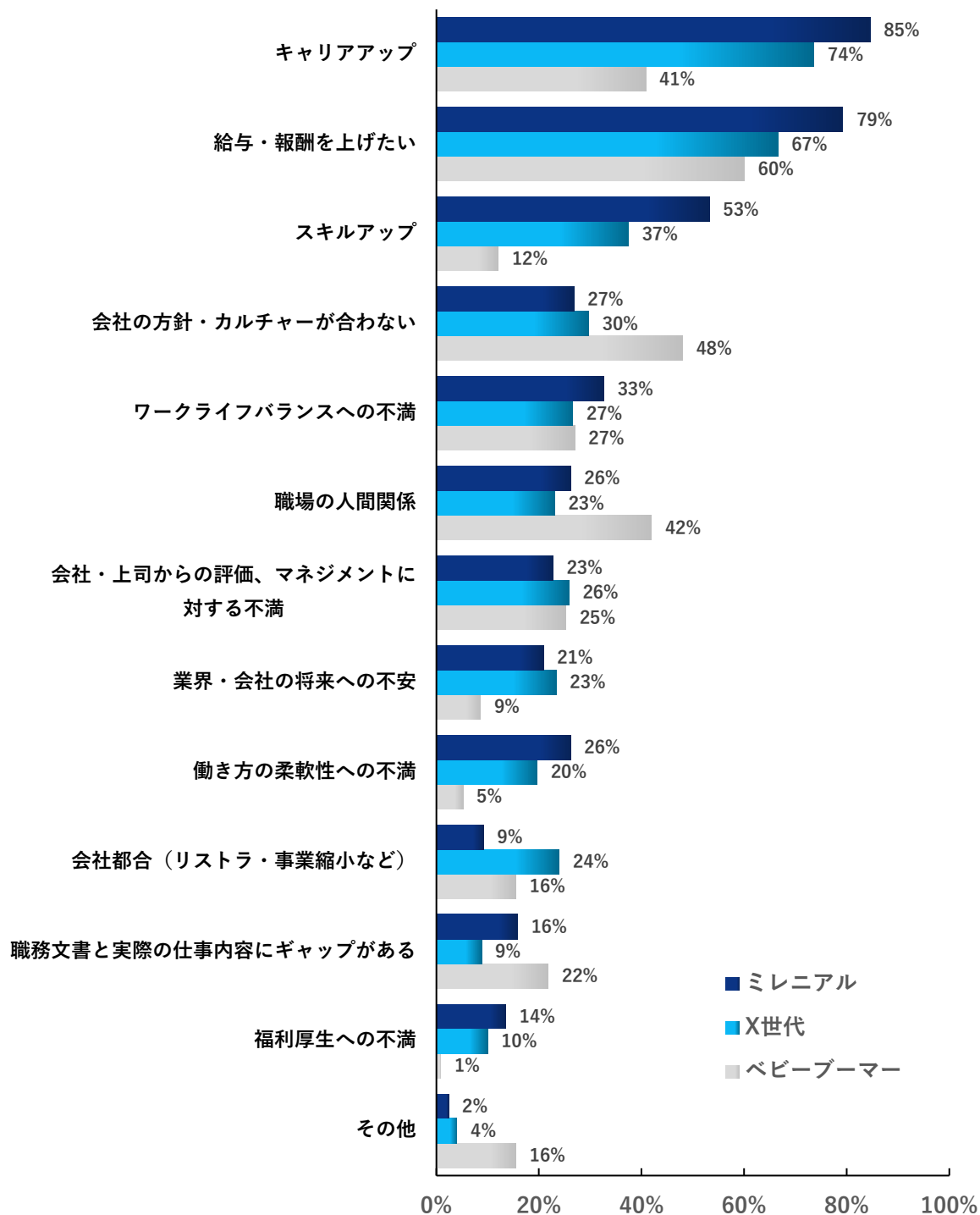
回答形式：単一回答および複数回答形式

参考：「[エンワールド・ジャパン ホワイトペーパー 2022](#)」

1. 転職を考える理由、ミレニアル・X世代で「キャリアアップ」が1位

「転職を考えるきっかけ・理由」に関する質問では、「キャリアアップ（昇進・仕事の幅を広げたい）」（75%）が全体で最多、次いで「給与・報酬を上げたい」（70%）となりました。ミレニアル世代、X世代では傾向に大きな差がなかった一方、ベビーブーマー世代に関しては1位の「給与・報酬を上げたい」（60%）に続いたのは「会社の方針・カルチャーが合わない」（48%）、「職場の人間関係」（42%）と、より風土や人に関する理由が大きく占める結果となりました。（※ミレニアル世代：25～39歳、X世代：40～59歳、ベビーブーマー世代：60歳以上とする）

【図1】 転職を考えるきっかけ・理由は何ですか？（複数回答可）

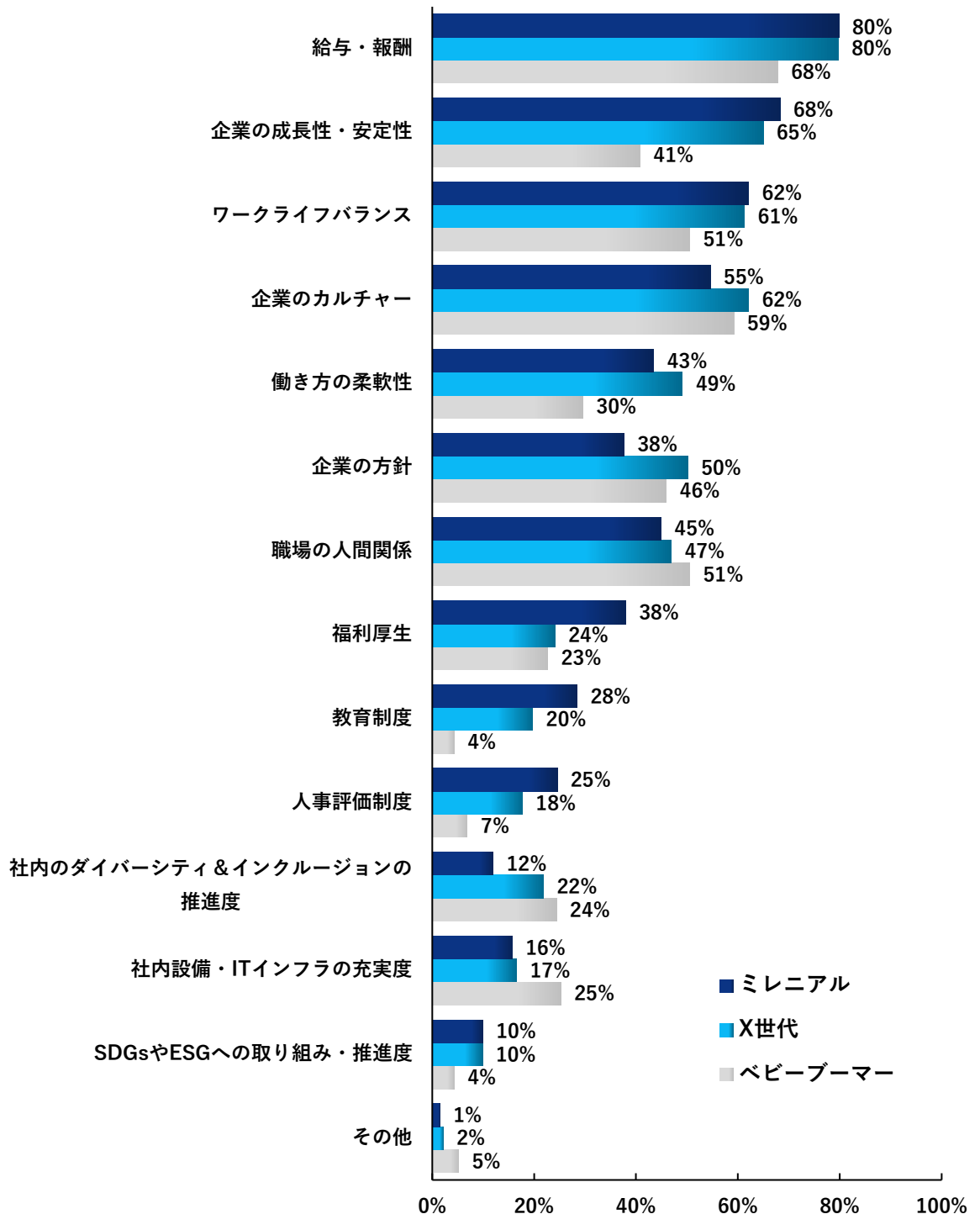


2. 企業を選ぶ際の要素は「給与・報酬」が全世代で最多

「企業を選ぶ際に重視する要素」に関する質問では、全体で「給与・報酬」（78%）が最多となりました。世代別に見ると、ミレニアル世代では「福利厚生」（38%）、「教育制度」（28%）、「人事評価制度」（25%）など、組織体制・制度に関する項目で他世代よりポイントが高い結果となりました。一方、ベビーブーマー世代では、「企業のカルチャー」（59%）、「職場の人間関係」（51%）が上位（2位、3位）にランクインするなど、前設問の結果と同様、企業の風土や人・コミュニティを重視する傾向が見られました。

また、コロナ禍で注目が高まる「働き方の柔軟性（リモートワーク・フレックスタイム制度等）」については、ベビーブーマー世代と他世代で10ポイント以上の差が開く結果となりました。

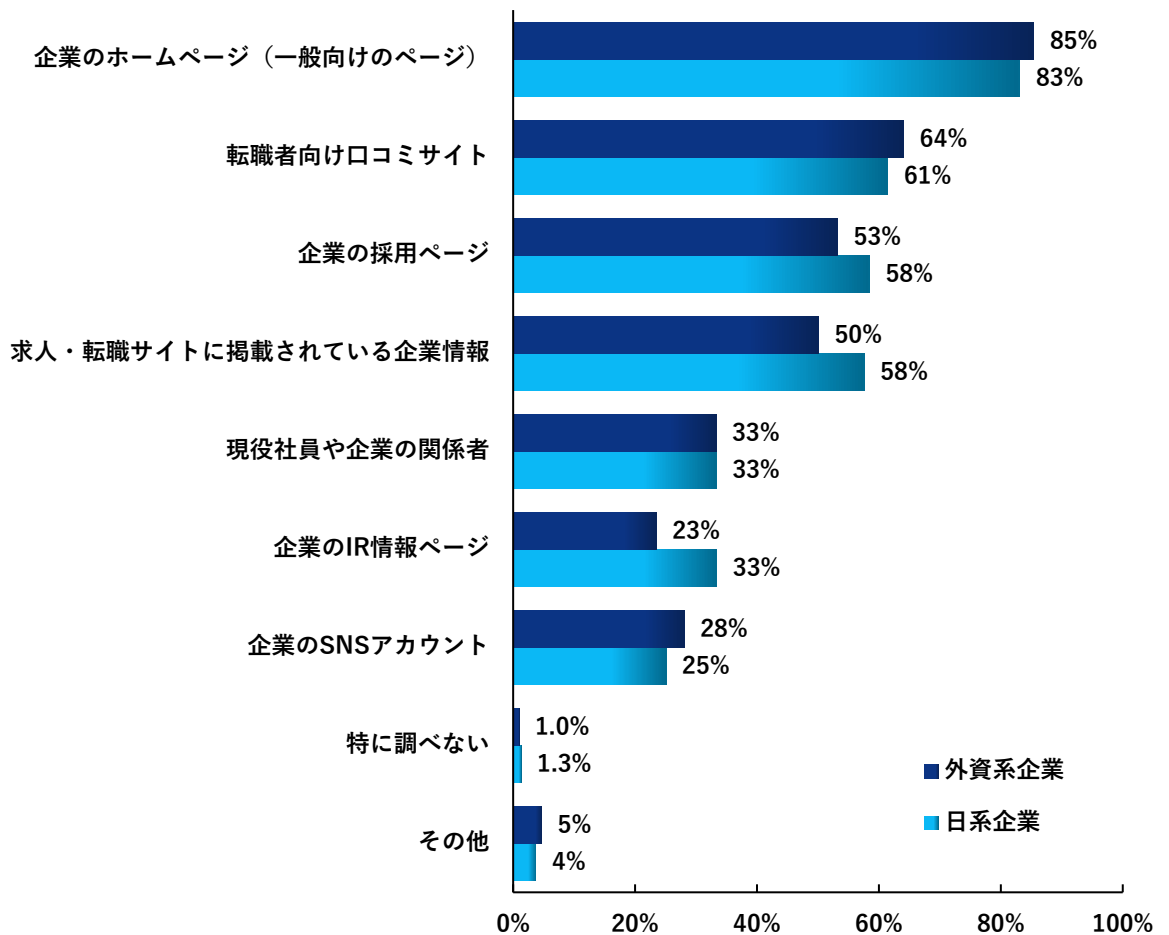
【図2】 企業を選ぶ際、どのような要素を重視しますか。（複数回答可）



3. 転職者の6割以上が「転職者向け口コミサイト」を企業の情報収集に活用

「企業の情報収集先」に関する質問では、「企業のホームページ」（84%）が全体で最多でしたが、3位の「企業の採用ページ」（56%）を差し置いて2位に並んだのは「転職者向け口コミサイト」（63%）でした。企業の公式情報と併せて、実際の体験記や第三者の情報を参考にするケースが多いことが推察されます。

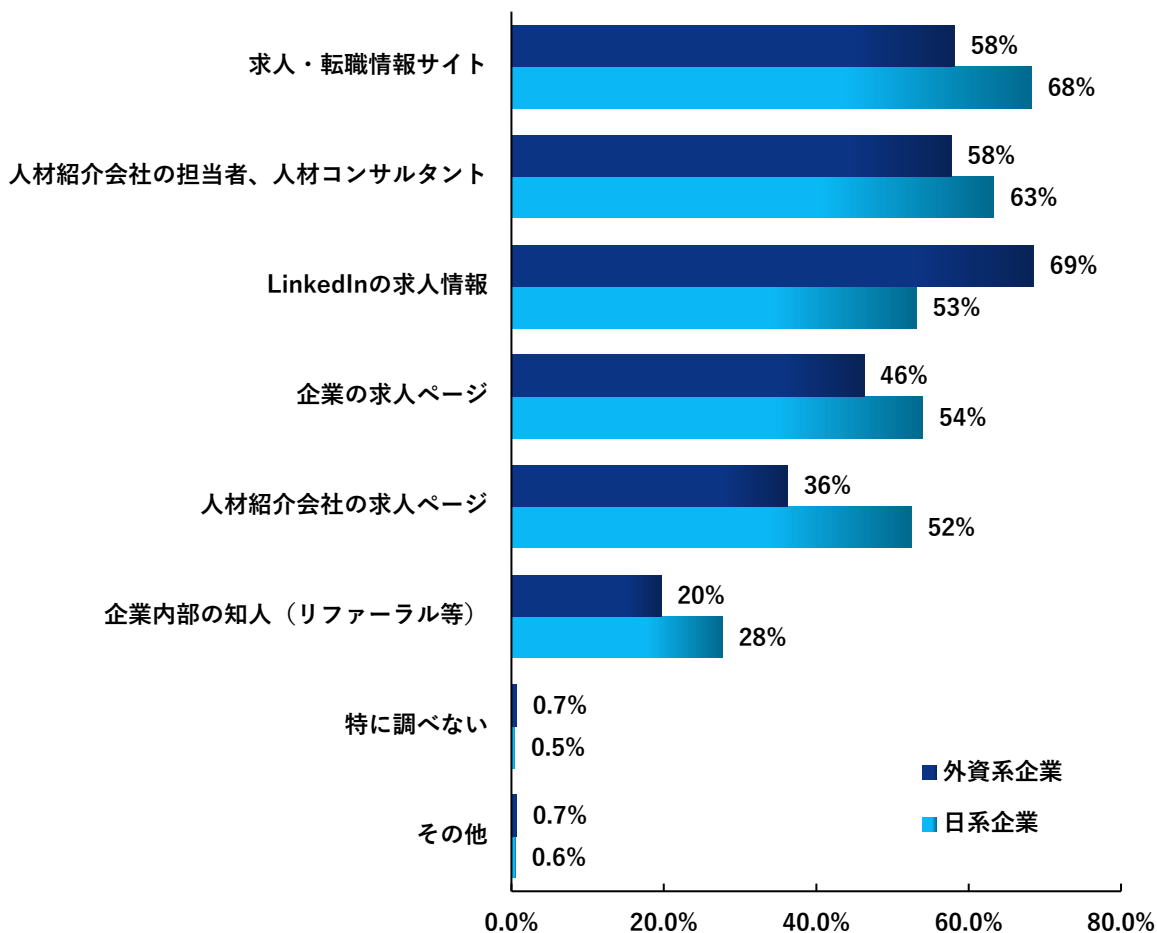
【図3】 転職活動で企業を調べる場合、どのように情報収集しますか。（複数回答可）



4. 外資系企業の就業者、約7割が「LinkedInの求人情報」を活用

「求人・情報収集先」に関しては、全体で「求人・転職サイト」（64%）が1位でしたが、外資系企業に所属する求職者に関しては「LinkedIn」（69%）が1位となり、日系企業の求職者と大きく差が開く結果となりました。

【図4】 転職活動で求人を調べる際、どこから情報収集しますか。（複数回答可）



エンワールド・ジャパンについて

アジア地域3カ国に拠点のある、グローバル人材に特化した人材紹介会社です。外資系企業・日系グローバル企業の、ミドルからハイクラスのポジションの採用／転職支援を専門としています。正社員、エグゼクティブ人材紹介、プロフェッショナル人材派遣、採用代行サービス（RPO）を通し、あらゆる方面から採用や転職に関する支援を行っています。

社名 : エンワールド・ジャパン株式会社
 所在地 : 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン 12階
 設立 : 1999年
 代表者 : 代表取締役社長 ヴィジェイ・ディオール
 事業内容 : 人材紹介業、人材派遣業、採用代行業
 URL : <https://www.enworld.com>

PRESS CONTACTS

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン12階
 TEL : 080-7188-1547
 Email : enworld-pr@enworld.com
 広報担当 : 稲田（いなだ）